

過去大会の交通需要マネジメント(TDM)

London2012

1. 一般企業向けの対策

- ✓ 7か月間にわたる企業等との事前の意見交換(2010.4~)
- ✓ アドバイスプログラム(説明会、フォーラム等)(2010.11~2012.3)

※特に対象としたのは、会場周辺で混雑が予想される地域で200名以上雇用する大企業



①計画の発表とメッセージの発信(2010.11)

「大会のために世界はとまるかもしれない。しかしあなたの事業は止まらない」



③最終的なカウントダウン(2012.3)

- ・これまでに必要な情報は提供済
- ・企業が準備できているか確認

2. 配送企業向けの対策 (次の3視点でフォーラムを実施)

～特に影響が懸念される配送企業には特化した取組を実施～

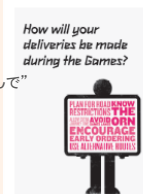
- ✓ 産業の各部門で特定の課題を把握する
- ✓ 協同して、課題の解決策や優れた対応策を明らかにする
- ✓ 課題解決促進のためTfLはその影響力を利用して介入する
※TfL: ロンドン交通局。交通管理者かつ運行事業者

<取組の例>

- ・ 配送時間やルートの変更など、代替案の策定方法をアドバイス
- ・ 大会に係る情報を各社独自のシステムに利用できるように提供
- ・ システムを持たない小企業向けに、共同集配マッチングプログラムを提供
- ・ 18t以上車両の夜間通行制限を解除



“大会期間中の配送をどう実施するか”
“配送時間には余裕を見込んで”
“ORNを知り、大会レーンを避けて”
“事前注文を推奨しましょう”
“配送は大会開催時間帯を避けて”



Get your plan in place now. Find out how at tfl.gov.uk/2012freight
Find out more
Transport for London

“今こそ適切な計画を！その方法はウェブサイトです”

②選択肢の提示と行動開始の呼びかけ

・2011年9月までに、様々なキャンペーン活動を通して選択肢を公開

3. 一般利用者向け



①第一段階(2012.1-3)意識改革

・交通課題があるという事実の伝達を目的



②第二段階(2012.3-6)選択肢の提案

・大会の移動方法の変更案について提案



③第三段階(2012.7-9)計画の実行

・人々に計画を実行するよう後押しするメッセージ

Rio2016

大会開催に伴う特別な対応

リオでの対策

1. 大会期間中の交通量を軽減するため、休日運用を実施

- ✓ 学校の冬休みを通常の7月から8月に変更
- ✓ 臨時休日： 開会式前日及び当日、路上競技(トライアスロン)、開会式翌日 (計4日)



平日



休日

2. 貨物自動車の通行禁止： 平日午前6時～午後9時まで